

報道関係者各位

2011年6月6日

2011年5月の概況について

2011年5月の1日平均取引高は前月より1.9%増

2011年5月の当社市場の1日平均取引高は、前月比1.9%増の123,363枚となりました。当社で最も取引高の多い金が前月比7.8%増の63,123枚、金先物ミニ取引が9.7%増の10,802枚、原油が13.2%増の5,302枚と貢献したものの、ゴムが19.8%減の12,435枚、白金が7.4%減の12,186枚となりました。

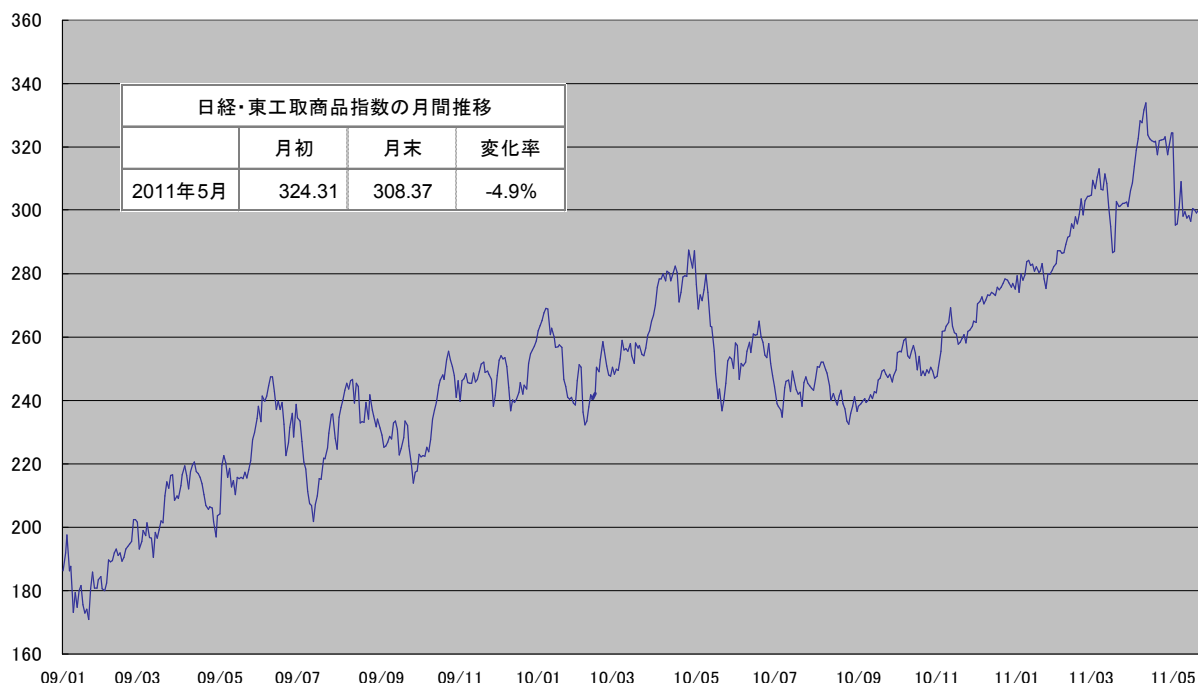
その原因として、月上旬、我が国が大型連休中に、海外市場で銀や金、原油などが大きく値を下げ、荒い相場展開となった一方、ゴムや白金が相対的に落ち着いた値動きとなったことなどが考えられます。

詳細は添付資料をご覧ください。

また、5月末時点の全商品合計取組高は323,918枚となり、先月末時点より23,124枚増加しました。

ポイント

日経・東工取商品指数の推移



2011年3月期決算報告（貸借対照表及び損益計算書）について

当社は2011年3月期決算を発表しました。当社は2010年10月1日に株式会社日本商品清算機構を連結子会社としており、当期より個別決算に加えて連結決算を取りまとめています。なお連結経営成績は、当社の2010年4月1日から期末日までの損益に、株式会社日本商品清算機構の2010年10月1日から期末日までの損益を連結しています。

連結経営成績については、営業収益は31億26百万円、営業費用は42億96百万円、営業損失は11億70百万円となりました。営業外収益が6億22百万円あったので、経常損失は5億68百万円となりました。

特別利益として、子会社株式の段階取得に係る益と負ののれん発生益により12億21百万円を計上した結果、当期純利益は5億24百万円となりました。

2011年3月期の連結財政状態については、3月末の総資産は1524億79百万円、純資産は115億40百万円となりました。

個別経営成績については、営業収益は定率参加料収入の増加により前期比3億円増の30億24百万円、営業費用は引き続き経費節減の努力を行った結果、前期比1億30百万円減の39億94百万円、営業損失は4億31百万円改善の9億69百万円となりました。

営業外収益2億37百万円があり、経常損失は前期比3億88百万円改善の7億51百万円、当期純損失は3億73百万円改善の7億54百万円となりました。

2011年3月期の個別財政状態については、3月末の総資産は石油受渡代金の増加により前期比83億57百万円増の234億73百万円、純資産は7億54百万円減の92億89百万円となりました。

貸借対照表及び損益計算書は当社ウェブサイトにてご覧下さい。

<http://www.tocom.or.jp/jp/profile/ir/yuuhou.html>

今年の検定試験は11月26日（土）

当社は、商品先物取引の普及啓発などを目的に上場商品に関する検定試験を実施しています。今年も、11月26日（土）東京、大阪の全国2会場でオプション・石油・貴金属・ゴムの4科目の試験を行います。

ご希望の科目を1科目から受験できます。

6月下旬から石油事業者セミナーを開催 東京、大阪、名古屋の3会場で

当社は、6月22日から全国3会場で、石油元売、小売販売店(ガソリンスタンド)、商社など石油事業者を主な対象にセミナーを開催します。

当社は、市場利便性の更なる向上を図るため、昨年12月にブロック取引(立会外大口取引)を利用できる対象を石油事業者などに広げました。ブロック取引は、マーケットインパクト(自らの売買行動によって生じる取引価格の変動)を回避し、大口の注文でも全量を同一値段で成立させることができることから、より効率的なヘッジ及び現物の手当てを実現する手段の一つといえます。

このため、今般、石油事業者等にブロック取引をよりよく知っていただくため、東京、大阪及び名古屋の全国3会場においてセミナーを開催します。内容はブロック取引についての説明が中心となりますが、商品先物市場をビジネスに活かしたいとお考えの事業者の方に広く御参加いただけます。

【会場・開催日時】	<p>大阪会場 TKP大阪梅田ビジネスセンター(大阪市福島区) 2011年6月22日(水)14:00~16:00 定員 100名</p> <p>東京会場 東京工業品取引所地下1階セミナールーム(東京都中央区) 2011年6月29日(水)14:00~16:00 定員 100名</p> <p>名古屋会場 TKP名古屋ビジネスセンター(名古屋市中村区) 2011年7月6日(水)14:00~16:00 定員 60名</p>
【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当社石油市場及び中京石油市場の概要 ・ ブロック取引の概要及び活用方法 ・ 質疑応答
【対象者】	石油事業者(石油元売、小売販売店、商社等)、大口ユーザー(輸送業者等)
【参加費】	無料(事前申込制)
【お問合せ先】	<p>東京工業品取引所 市場部市場課 (電話 03-3661-1537、Email: seminar@tocom.or.jp(本セミナー専用アドレス))</p>

2011年5月 東京工業品取引所 取引高

	月間合計取引高		1日平均取引高			1日平均取引高	
	2011年5月	2011年4月	2011年5月	2011年4月	2010年5月	前月比	前年同月比
金	1,199,330	1,171,559	63,123	58,578	66,354	107.76%	95.13%
金ミニ	205,247	197,028	10,802	9,851	11,651	109.65%	92.72%
銀	67,789	69,599	3,568	3,480	763	102.53%	467.91%
白金	231,528	263,202	12,186	13,160	28,981	92.60%	42.05%
白金ミニ	19,342	22,409	1,018	1,120	2,190	90.86%	46.49%
パラジウム	6,240	7,121	328	356	1,094	92.24%	30.01%
原油	100,729	93,678	5,302	4,684	5,372	113.19%	98.69%
ガソリン	215,569	212,866	11,346	10,643	15,196	106.60%	74.66%
灯油	52,326	62,389	2,754	3,119	6,740	88.28%	40.86%
軽油	623	1,021	33	51	12	64.23%	271.99%
中京ガソリン	5,674	5,845	299	292	-	102.18%	-
中京灯油	2,774	2,866	146	143	-	101.88%	-
アルミニウム	-	-	-	-	1	-	-
ゴム	236,272	310,114	12,435	15,506	15,661	80.20%	79.40%
指数(限日)	437	841	23	42	813	54.70%	-
指数(限月)	16	-	1	-	-	-	-
金オプション	0	0	0	0	0	-	-
合計	2,343,896	2,420,538	123,363	121,027	154,827	101.93%	79.68%

) 最終決済分を含む

) 日経・東工取商品指数先物取引(限月)は5月2日取引開始

商品別取引高比率

